

# 校内スケッチ

## ～夏期・校内研修会2～

8月22日(月)の午後、本校、多目的教室において、健康・体育部の先生主催の、「校内アレルギー研修 ～緊急時の対応力を～」と題した夏季・校内研修会を開催しました。進行は、本校の養護教諭が務めました。

当日の流れは、①いくつわかる?適切にできなかった例を見て・・・[教材 DVD を視聴して、対応のどこに不適切な所があったのかを皆で確認しました] ②食物アレルギー全般についての講義 ③エピペン実習 ④校内でアナフラキシーショックを起こした児童が出た時を想定してのシミュレーション でした。④では、先生達によるロールプレイング(台本ありの寸劇)を計画・予定していましたが、教職員の感染防止の為、動かない、接触をしないなどの、工夫をして行いました。

毎年行っている研修ですが、大切な事を再認識したり、新たな気づきがあったりと、価値ある研修会になりました。今回の研修においても、諸々の教育課題の解消・解決の為には、チーム(組織)としての対応力が大切であると強く思いました。今日、学んだことを今後活かしていきます。さあ、2学期が始まります。



役割	すること	担当者
記録	① 記録(症状チェックシート、救急時の記録)	
準備	② 内服薬(吸入薬)の準備	
	③ エピペンの準備	
	④ AEDの準備	
	⑤ 管理職に連絡	
連絡	⑥ 救急車の要請(119番通報)	
	⑦ 保護者に連絡	
その他	⑧ さらに人を集める(校内放送も)	
	⑨ 他の児童への対応(教室・保健室・その他)	
	⑩ 緊急連絡カードのコピー・タクシーチケットの準備	
	⑪ 児童の資物の準備(靴も)	
	⑫ 救急車の誘導	

